

読者のこえ



小学2年生の担任の先生、さかあがりができなくて、遅くまで一緒に何度も練習してくれました。できた時は2人で喜びました!!

(松原市)



おもいついたら さあ でかけよう!…の巻(キッズプラザ大阪の紹介)

今回は“キッズプラザ大阪”へ行ってきました。気軽に行けて、いつでも大満足できる
とっておきの情報をお届けします。



“こどものための博物館”というだけあって、いつ行っても、楽しく遊んで、学習もできるように工夫されています。約50種類の展示物と

いろいろなコーナーがあり、この夏にはリニューアルが予定されています。エントランスからエレベーターで5階へ。たくさんのコーナーがあって目移りしてしまいそうですが、何回か訪れている、うちの家族のお気に入りには「しゃぼん玉遊び」。

すぐに直行です。シャボン玉の中に入るのも楽しいのですが、うちの家族は自分でいかに大きなシャボン玉をつくるか!ということに燃えてしまいます。「ホネガシャ」は大阪弁でしゃべるガイコツくんのバラバラの骨を正しい位置に並べるもの。成功した人いるの?と疑いたくなるくらい難しい…。「電磁石



さん」は、つるつる頭のおじさん(?)に電磁石の力で髪の毛やひげをつけていくもの。笑えます!

国際理解のための「ワールドボックス」には民族衣装や楽器がいっぱい。ここで中国コマを教えてくれたのは、ボラン

ティアのお兄さん。彼はオープン以来の常連客からボランティアになったというキャリア?の持ち主です。エプロンをしたボランティアさんは毎日20名程度が活動していて、コーナーでの楽しみ方を教えてください。



“こどもの街”の中をぐるぐる歩きながら4階へ。お料理体験ができる「パーティーキッチン」は一日2回のみ。先着順に受け付けをしているので早めに確認してください。「キッズマート」は本物

のスーパーマーケットのよう。お客さんになってみたり、レジの係をしてみたり、家族みんなで役割を交替して楽しみましょう。「創作工房」では、いろいろなものづくりにチャレンジできます。今回取材した日は泥や土、砂石を使って、それぞれの魅力を発見するプログラムが開催されていました。ここも受付時間が決まっています。



帰りは館外のおすすめ、赤いジャングルジム「立体迷路」へ。パパやママも子どもといっしょにチャレンジしてみよう! 最初はちょっとコワイかもしれませんが、上をめざそう! 笑顔で帰宅したのですが、なぜか翌日筋肉痛になった私でした。

キッズプラザ大阪が子連れにやさしい一番の理由は、お天気に関係なく、おでかけできるということでしょう。アクセスもよく、地下鉄の駅から直結しているので、ベビーカーでも楽々。お弁当スポットは、館内では4階の多目的室が利用できます。隣接する扇町公園もおすすめ。外食なら歩いてすぐのところ、天神橋筋商店街があります。3階の出入り口で当日の入館券の半券を提示すれば何度でも出入り自由です。お出かけの前には『キッズプラザ通信』やHPでイベント情報をチェックしましょう。2月17、18日には建設の技術と科学を体験できるイベントが開催されます。

第4回 コンストラクション ワンダーランド ～建設のふしぎに挑戦～

2/17(土)、18(日)
10:00～17:00

対中学生以下
¥中学生以下入館料無料
申当日会場へ



P18にもキッズプラザ大阪のイベント情報があります。

キッズプラザ大阪

住所: 〒530-0025 北区扇町2-1-7
電話: 6311-6601 FAX: 6311-6605
ホームページ: <http://www.kidsplaza.or.jp>
開館時間: 9:30～17:00(土・日・祝日は19:00まで)
入館は閉館の45分前まで
休館日: 月曜日(祝日の場合は翌日)
入館料: 高校生以上 1,200円、小・中学生 600円、
幼児(3歳以上)300円、65歳以上 600円(要証明)
障害者手帳所持者およびその介護者1人は無料。
アクセス: 地下鉄「扇町」2号出口すぐ。
JR「天満」徒歩3分。

